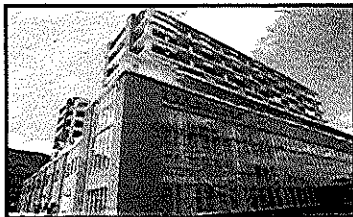


平成27年度に向けた病院局の施策の基本方針

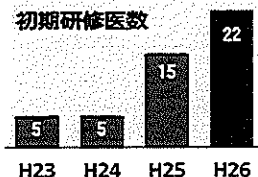
県立中央病院

— 本県医療の中核拠点 —



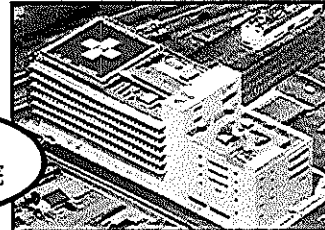
高度急性期病院のブランド力強化

- DPCⅡ群病院(高診療密度病院群)の指定
- 手術支援ロボット da Vinci Si の導入
- 研修医の増加



県立三好病院

— 四国中央部の中核拠点 —

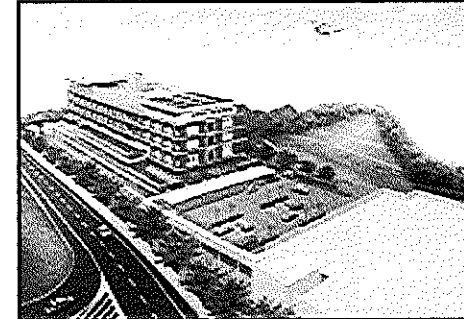


新高層棟
H26.8開院

- 救急医療の充実
(救命救急センター・ヘリポート)
- 災害対応力の強化
(免震構造・医療ガス設備等)
- フルセットのがん治療
(手術・放射線・化学療法・緩和ケア)
- 医療器械等の充実
(リニアック・CT・MRI等)

県立海部病院

— 最前線の先端災害医療拠点 —



高台への移転改築

- ツインヘリポートによる大規模搬送
- 発災時には、災害対応にシームレスにシフト
- 牟岐バypass・避難所・備蓄倉庫も整備

災害への対応力の強化

- ◆県立病院の機能充実
 - 基幹災害拠点病院としての機能強化(中央病院)
 - 沿岸部への「後方支援機能」の充実(三好病院)
 - 高台への移転改築の推進(海部病院)
- ◆「県鳴門病院」や「徳島赤十字病院」との連携強化
 - 災害訓練の共同実施、備蓄資機材の共同調達等

基幹病院としての機能充実

- ◆医療の質の向上
 - 医療機器等の整備充実
- ◆若手医師の育成環境の充実
 - 臨床研修病院としての研修環境の充実
 - 地域医療を担う総合診療医の育成
- ◆地域完結型の医療体制構築への貢献

